

令和8年1月20日（火）



プレスリリース

札幌商工会議所 定期景気調査（12月）の結果について

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2025年12月分調査を取りまとめましたので、ご報告いたします。

<調査概要>

○調査内容：【毎月調査】 ①12月の業況と先行き見通し

【付帯調査】 ②正社員における来年度（2026年度）の賃上げ動向

※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2025年12月4日(木)～2025年12月26日(金)

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち743社

○有効回答数：449社

○調査結果概要：

①12月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲7.3と、前月から5.1ポイント改善。先行き見通しDIは▲11.1と悪化の見込み。

②2026年度の正社員の賃上げ動向について、賃上げを実施予定の企業は、64.9%と半数を超える割合となったが、業績の改善がみられないが賃上げを実施する企業が41.2%と2025年度実績（2024年12月調査）と比較すると、6.6ポイント増加していることから「防衛的な賃上げ」を余儀なくされている現状が伺える。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

札幌商工会議所定期景気調査（過去の当所調査結果をご覧ください）

https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post_51.html

日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは「CCI（CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY）—QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」（商工会議所早期景気観測）からとった略称。



<本件担当>

札幌商工会議所 企画広報部 企画課

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp